広島女学院同窓会

埼玉支部だより

2017年5月　Vol.44

イタリア フィレンツェ

美しいアルノ川をはさんで、フィレンツェの街が一望できるミケランジェロ広場からスケッチしました。クーポラのドゥオーモ、ジョットの鐘楼等が見えます。　武内 淑子 (阿部) 高5

関東ブロック主催　広島女学院　創立 130 周年を

広島女学院同窓会会長大矢みどりさん(高23)の開会の言葉で始まり、賛美歌、聖書を頂き、広島女学院院長・学長の湊晶子先生に「人生の優先順位」のメッセージを頂き

《私は人生生きてきて、この年になってはっきり分かったことがある。

人生は選択の連続である。生きてゆくために最も近いものを選ぶこと》

その後「**女性のライフキャリアを生かす**」の**講演**では《他人と比較せず、一人立ちし、ぶれない人間を！**劣等感の克服は、判断力・決断力・切断力を持つこと！**

葡萄は砕かれて美味しいワインになる(ヘンリー・ナウエン)。　私はキリスト教に基ずく人格教育こそ、女性が最後まで輝くようになると思う》等とお話しされました。

食前の祈り・乾杯を星野晴夫広島女学院中学・高等学校校長に頂き会食に移り、その後聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生にごあいさつを頂きました。

開口一番「私の声が聞こえますか？」と仰られ、皆は拍手でお答えしました。はっきりと大きく良く通るお声で、最初から最後までトーンが下がらず、お父様である第三代院長校長 日野原善輔先生のことや、ご自身の二十歳時広島で療養されていた頃、回復して動ける様になって、女学院の音楽室でパーカー先生とピアノを連弾していたら、窓の外の女学院生の視線を感じ、得意満面になった85年前のご自分を楽しそうに語られました。そして会場はまったく不思議な空間に包まれ、参加者自身皆、学生時の自分に戻っていきました。

そして**田中晶子さんのバイオリン演奏です**。田中さんは広島女学院中学校を卒業(高校45回と同期になります)され、桐朋学園大学主席卒業、ケルン音楽大学に留学され現在NHK交響楽団第二ヴァイオリン次席奏者として活躍されています。バッハ作曲 「無伴奏 パルティータ 第三番 作品1006」を演奏して頂き日野原先生初め皆聴き入りました。星野先生のピアノ伴奏で「主よ、人の望みの喜びよ」を教え子である田中さんとお互いを思い合う温かさで、心に沁みる演奏をサプライズで聴かせて頂きました。

そして、**岸田裕子外務大臣夫人(和田・高35)からもご挨拶を頂き、同窓生の歌「どんなに時が流れても」と校歌を斉唱**し、最後105歳の日野原先生から始まり95歳の高橋喜美子(加藤・高女45)さん等、40名参加の高14回生が紹介されると歓喜の声と同時に80本の手が上がり、そのエネルギーは広い会場を揺るがすものでした。18名参加の高27回生(還暦)もしかり。**関東ブロック長の坂下惠さんが、この祝会に携わった全ての方々に感謝とお礼を丁寧に優しく述べられ閉会しました。239名の集いでした。うち埼玉支部21名。** (清水)

祝う会　　2016年 10月 8日 (土) 12時~

於 ANA インターコンチネンタルホテル東京 プロミネンス

☆ 130周年祝会に参加して ☆

川本和美　（吉松）高27 草加市

還暦を迎える年に広島女学院創立130周年祝会とお聞きし出席させて頂きました。
42年ぶりの友と、心は学生時代にタイムスリップして、思い出話しに花が咲きました。
湊院長・学長の『Crused grapes can produce delicious wine』の言葉に、踏みつぶされて美味しくなるワインへと、自分色に美しく色づけるような人生を歩めるようにと心に刻む一歩となる良い1日となりました。この場所に導いて下さった方々に感謝致します。

多田智子　（新谷）高31 上尾市

ご尊父のご縁で日野原重明先生をお迎えし、最高齢は95才、世代の違った女学院生は総勢240名。各テーブル10代の頃に戻りお話が弾んだ事と思います。
ご尽力いただいた役員の方々、すばらしい同窓会をありがとうございました。

星野久栄　（小野田）　高27 さいたま市

どちらのテーブルも華やかな笑顔と歓声いっぱいで、時を忘れて過ごしました。
この日の為に準備、進行された皆様の素晴らしさが伝わります。
そして、講演と校歌と賛美歌と。数十年ぶりに友に会えた喜びも重なり、130年の歴史が更に続きますようにと祈りました。日野原先生の若き日の甘酸っぱい思い出・・・盛り上がりましたね。100歳を超えても立派なお姿、脱帽でした。

奈良原章子（ 森 ）　短15 さいたま市

会場案内役をしていると笑顔でお声を掛けて下さる人、会釈をして下さる人、時代は違えども青春時代を同じ学院に通った240名が集い、広島を離れ50年近く経った私には久々に広島を近くに感じられる楽しいひと時でした。また、105歳という高齢とは思えない力強い声でのユーモアに富んだ日野原先生のお話、湊学長の有意義な講演、心洗われるバイオリン演奏、そして美味しいお食事、お世話して頂いた方々に感謝感謝です。

2017　年間聖句

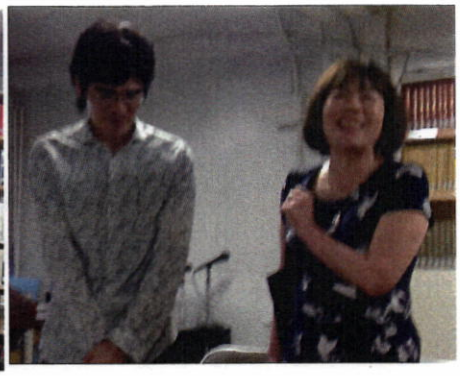
そこではもはや、ユダヤ人もギリシャ人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、男も女もありません。あなた方は皆、キリスト・イエスにおいて一つだからです。

ガラテヤの信徒への手紙　3章28節

テーマ：　境界線を引かないで、皆共に、思いを一つにして生きよう。

2016　夏雲の集い　ご報告　　~原爆死没者追悼礼拝~

29回目となる今年は神奈川支部の担当で、横浜指路教会で行われました。藤掛順一牧師からオバマ大統領の広島でのメッセージを引用された「平和を実現する人」というお題で説教を頂きました。二部はイギリスから今回のために一時帰国して下さったシャンソン歌手の梅宮玲子さん(天野・高24)にジョルジュ・ムスタキの「ヒロシマ」等歌って頂きました。心のこもった歌が礼拝堂に響き渡り、胸を打ちました。第3部は茶話会で、広島から塩冶副会長もお迎えして、高女52回の大先輩から、初々しい高59回生まで、48名の参加でした。(東京支部ニュース 第68号より抜粋しました)



一時帰国された梅宮玲子さんにイギリスでの様子をお便りでお願いしました。

夫のサバティカルに同伴して、イギリス、ロンドン郊外のリッチモンドに滞在しています。9月から地元のジャズ教室で、この歳になって初のジャズボーカルと、日英合唱団に加わってメサイアの練習などを始めました。メサイアは女学院時代に歌っていたものの、それは40年以上も前の話、正に初心者と言ってよいほどです。パート練習を積み重ねて、12月4日には勇敢にもロンドン中央の某チャーチでのクリスマスコンサートで大声を張り上げました。ハレルヤの大合唱は教会堂内の音響効果も加わり、実に感動ものでした。

ジャズは12月6日にクリスマスライブ。教室に通うボーカル以外の人々も参加して合唱4曲、ソロ1曲を歌いました。唯一の日本人として、勝手に国を代表したつもりで頑張りました。日本で親しんできたシャンソンとは違いますが、健康と気力さえあれば何でもできそうな気がします。さて次は何にチャレンジしましょうか？

クリスマスイブの夜　静かなリッチモンドの我が家から！

RICHMOND

梅宮さんから頂いた絵はがきの一部です。

2016年度　広島女学院同窓会埼玉支部　会計報告

（2016年4月1日～2017年3月31日）

収入			支出		
費目	金額	摘要	費目	金額	摘要
前年度繰越金	250,813		会報発行費	123,406	印刷・送料等
支部会費	180,000	88名分	通信・事務	5,614	切手など
寄附	50,000	高橋真弓さまより	支部会補助	5,000	新潟支部会へ
寄附	124		役員交通費	28,714	
利息	25		関東ブロック活動費	14,833	夏雲分担金、寄附分担金
			その他	28,113	敬老品、お花代
合計	480,962		合計	205,680	
			次年度繰越金	275,282	

当決算報告は、公正、妥当と認めます。

2017年3月31日

会計監査　中下　澄江

2017年度　埼玉支部役員

今年度もよろしくお願いします。

支部長	清水敬子（短17）
副支部長	北谷恭子（高18）
会計収入	奈良原章子（短15）
会計支出	町田君子（短16）
会報送付	杉岡法子（高15短14）
会計監査	中下澄江（高7）

19年支部長をされご奉仕くださった
今井典子さん（高15・石井）、
11年ご奉仕下さり千葉県に転居された
河野幸子さん（短18・坪池）

お二人とも長い間有難うございました。
とても頼りにしていたので残念です。
お疲れ様です。感謝しております。

2016年度　埼玉支部活動報告

4月13日　埼玉支部だより43号のための編集会議　　北谷、清水
4月18日　埼玉支部役員会　埼玉支部だより43号のための編集会議
　　中下、杉岡、奈良原、町田、北谷、清水　6名参加
5月　2日　印刷所に43号の原稿をメールで送信。　中下、北谷、清水
5月　6日　43号の原稿確認に印刷所に出向く。　　清水
5月16日　支部長会議　銀座で。　　北谷、清水
5月20日　「埼玉支部だより」43号の発送。　　杉岡
6月　7日　「東上線沿線の会」初めての試みでした。　9名参加、　清水
6月13日　支部だより44号「お訪ねしました」の三上愛子様と鼎談　　町田、清水
7月　8日　支部長会議　「夏雲の集い」横浜指路教会　午後一時より　北谷、清水
8月18日　支部長会議　「130周年祝会」について　銀座　　北谷、清水
9月10日　敬老の日の贈り物を送る。　奈良原、清水
9月　6日　支部長会議　銀座教会にて　北谷、清水
9月23日　「130周年祝会」　会場　ANAホテル下見　　北谷、清水
9月29日　「130周年祝会」　準備　名札、プログラム綴じ新大久保で　北谷、清水
10月　8日　「広島女学院創立130周年」を祝う会　インターコンチネンタルホテル東京にて開催
　　同期の方のお働きにより埼玉支部21名参加
10月18日　祝会反省会　銀座にて　北谷、清水
2017年2月20日　支部長会議　銀座にて　北谷、清水

ご訃報

☆山口 智寿慧　さま　（高女44）

ずっとお元気にして居られましたが、年明けに肺炎になり入院され1月16日にお亡くなりになりました。山口さまは埼玉支部活動に協力的で、支部会のバザーでの景品の寄付や「お訪ねしました」①にも掲載いただきました。ありがとうございました。ご冥福をお祈りします。

★お詫び　会費納入者名は誌面の都合上掲載できませんでした。

お訪ねしました　—4—

今回は茨城県龍ヶ崎市にお住まいの三上愛子さん(会友)をお訪ねしました。私に便利なようにと、池袋まで電車を乗り換えお越し下さいました。家を出る時間帯がひどく雨の降った日でした。申し訳ないのと大丈夫かしらという思いを抱きつつ、役員の町田さんとお待ちしました。いらしたのは、優しいピンク色の可愛いい上着と真紅のネックレス、マニキュアのお似合いの素敵な先輩でした。

☘☆**生い立ち**　昭和8年満州の撫順(ぶじゅん)に生まれ、青島(チンタオ、東洋のナポリと言われる街)で小学校に入学し、6年生の夏が終戦でした。21年1月に、父が広島の高田郡出身だったのでそこに引き揚げてきました。海に近い青島に居たので早く帰国が出来ました。**中国語「メイ ファーズ」は「何んとかなる」とか「しょうがないよ」の意味**ですが、その言葉が自然と心に深く刻み込まれ、その後の糧となりました。父の勧めで、広島女学院中学を受験しました。入学後中学1年間は牛田山の校舎で習い、次の年に流川に校舎が出来そこで学びました。けれども高校2年生の時、父の仕事の関係で東京の目黒に移り住み大妻高等学校に通いました。(それで卒期はなく会友です。)

☆**卒業後**　父が「女は一人でも生きられる何かを持っていなくてはねぇ」と常々いっていましたから、満鉄で母はタイピストをしていたのでそれを思い出し、渋谷のタイプ学校に学び、帝国石油に入社し和文タイプをしました。今ちょうどNHK朝のドラマ「とと姉ちゃん」の常子さんが最初タイピストになるのを見て、同僚と電話で話し当時を懐かしんでいます。私の場合は活字の裏文字を打ちましたが。
その時の同僚4人(92才を筆頭に)との集まりや、青島の小学校の同期生の集まりも、(以前は30人位でしたが今では10人位に減りました)私の今の楽しみの一つです。

私が今迄で一番嬉しかったことは、10年前60年振りに小学同期生15~6名で青島を訪ねたことです。家が壊れて無くなった方もいましたが、なんと！私の「家」は今でも人が住まわれていました。当時の写真を見せ、家の中にも入らせて貰いました。時は流れましたが「家」は生きて頑張っていてくれた事を思い嬉しくてうれしくて、そこでしばらく私は、声をあげて泣きました。帰国しその事を一緒に喜びあえる両親や兄弟はもういなく、もう少し早く行っていればと、悔やまれました。

今、4カ所の施設を3・4人のグループで廻る「傾聴ボランティア」を10年続けています。いつもテーマを持って行きます。ある時「何が欲しいのかなぁ」と聴きますと、おじいさんが「何んにもいらない。(天国にいる)おっかぁに帰ってきて欲しい。」とのお返事。心を打たれます。この様に人生勉強もさせてもらっています。「来てくれてありがとう。」「又、いつ来てくれる。」とも言ってくれます。**その「ありがとう」の言葉を私は生き甲斐にして、これから先も頑張っていきたいと強く思っています。**☆☘

大陸育ちの方は細いことにこだわらず明るくおおらかな気質と言われますが、頷けると思いました。三人の鼎談(ていだん)中、始終「笑い」が溢れていました。お父様譲りの会話の内容が面白く、言葉の言い回しが愉しい。ご家族のお孫さん達(高2男子、小6女子)との機知やjokeに富んだ毎日の語らいをお聞きし、心がほっこりしました。今日の雨の日、家から駅への送迎もお嫁さんでした。
「・・・それでは、清水さんと会いたいから。」と訪問をお受け下さり有難うございました。
いつまでもお元気でいらして下さいね。　2016.06.13　(清水)

内紛により無残に壊れたままのベン･メリア遺跡

ガジュマルの木により
破壊が止まっている
タ・プローム遺跡

広島女学院同窓会 関東ブロック主催 原爆死没者追悼礼拝
～2017 夏雲の集い～

関東ブロックでは、母校での 350 名の犠牲者を追悼し平和に向き合う集会として、故 山本（秦）知子先生の提唱による「夏雲の集い」を 1988 年から毎年開催してまいりました。今年は追悼礼拝に続き、俳優の山本學氏（山本知子先生のご夫君）とギタリストの兼古隆雄先生のご厚意による朗読とギターの共演をお聴き頂けることになりました。**参加ご希望の方は 6 月 23 日（金）までに（下記連絡先）へお申し込みください。**

記

日程：**7 月 8 日（土） 13：30～16：30**

場所：**日本基督教団 銀座教会** 大礼拝堂（東京都中央区銀座 4 丁目 2 番 1 号）

JR 有楽町駅中央口下車　徒歩５分、地下鉄銀座駅 C6 または C8 出口よりすぐ

13：30～ 礼拝・説教（高橋 潤 牧師）

14：00～ レオ・バスカーリア作「葉っぱのフレディ ～いのちの旅～」

山本 學 氏（朗読）、兼古隆雄 氏（ギター）

15：00～ 原爆詩 朗読

15：30～ 茶話会 （5 階 ぶどう）

以上

兼古隆雄 氏 プロフィール

河面一良氏、大塚房喜氏、小原安正氏、菅野浩和氏、N.イェペス、R.S.・デ・ラ・マーサ、J・トマス、A.ポンセに師事。1966 年、第 9 回ギター・コンクール（現 東京国際ギター・コンクール）で 1 位。翌年の東京文化会館でのデビューリサイタルを皮切りに演奏活動に入り、第一線の地位を固める。1977 年、F.M.・トロバ来日の際の作曲者自身の指揮による東京フィルハーモニーとのギター協奏曲「セギディーリャ賛歌」日本初演はトロバに絶賛される。野田暉行氏作曲の「ギター協奏曲」、「アドリア狂詩曲」なども初演。2001 年、東京オペラシティーホールで堤俊作氏指揮のロイヤルメトロポリタン管弦楽団と「アランフェス協奏曲」を好演。テレビ出演、国内外での演奏、録音、著作、後進の指導の他、東京国際コンクール審査員、日本ギター連盟理事なども務め、俳優 山本學氏の朗読との共演も回を重ねている。

連絡先

清水　敬子　Tel　**049-261-0284　090-5587-2393**

北谷（きたたに）　恭子　Tel　**049-264-6751**

尚　支部会費を振込用紙で納入下さるかたは、「通信欄」に、「夏雲の集い」参加、とお書き下さっても結構です。
同窓生以外の方もご参加頂けますので、お誘いください。（但し、茶話会は除く）　その際人数もお知らせください。

8C頃レンガで建てられた宮殿。

How are you?

皆様いかがお過ごしでしょうか？アンケートでお尋ねしています。

☆　あなたの近況をお知らせください　☆

夢、楽しみ、取り組んでいること、心がけていることなど・・・どうぞご自由にお書き下さい。
もしお差し支えなければ、ふるさと広島を離れ、ご当地に居を構えられた経緯も教えて下さい。
（2017年1・2月に投稿頂きました）

河野　文子（森本）　≪高１０≫　さいたま市

昨年は「喜寿」の年でした。
東京・広島でも盛大に祝賀会が催されましたが、体調不良の私は残念ながら欠席。
思い起こせば昨年はひとことで言えば青天の霹靂の年、苦しきことのみ多かりき、と思った一年だったような気がします。でも神は私に感謝の心を改めて思い起こさせて下さいました。
困難な時、家族・姉妹・友人達から温かい励ましを受けました。有り難く心から感謝をし、心強く思ったことか。苦しみと有り難さを同時に経験した一年でもありました。
今年は何とぞ穏やかな年であってほしいと祈っています。
ベランダで蕗・茗荷・山椒・セリ・パセリ・クレソン・ハーブ少々を栽培し、収穫を楽しみに頑張っている昨今です。私の菜園は完全に「花よりダンゴ」派です。
埼玉支部会の皆さま、いつも有り難うございます。今年もよろしくお願い申し上げます。

清水　真理（杉本）　≪高２８≫　熊谷市

支部便りをいつもありがとうございます。仕事をしておりますので毎日忙しくしています。
暑さで有名な当地へは主人の転勤でまいりました。
昨年はオバマ大統領の平和慰霊碑からの中継の中に女学院生を見つけ、とても嬉しく思いました。
制服は変わっていましたが、校章で分かりました。何十年経っても、すぐに見つけられるものですね。
原爆の日、女学院同級生の逝去の報を受けました。
テレビではオリンピックを映していましたが、何も聞こえない、考えられない、悲しい悲しい夏でした。しかし、秋にはカープ優勝で元気をもらい、初優勝は高校の教室で見たことを思い出しました。
これほど広島や女学院のことを考えたことはなかったと思える１年でした。
亡くなった友人は勉強を教え、茶道を教え、手話ボランティアをしていました。
私は折角受けた教育を自分のものだけにせず、社会に返しているのか、誰かの役に立っているのかと考えるようになりました。生きたくても生きられなかった友の分も含め、これからの人生を充実したものにしたいと思っています。

若林　マスミ（寺沢）　≪高１０　短９≫　大里郡

元気で長生きしたいのは、誰もが望むところです。
私もそのために心がけている事、それは快眠、快食、快便そして脚を鍛えるために１０項目
（一例をあげると水平ももあげ１００回）１～１０項目をセットとして１日３回行っています。
年１回の人間ドックも毎年良好で、おかげさまで今のところ、とても健康に元気で過ごしています。
皆様もどうぞお元気でお過ごし下さい。

遺跡には色々なレリーフが彫られ、ナーガ(多頭の蛇)は王様の乗物であり、どこの遺跡でも欄干として宮殿に導いている。

CAMBODIAは仏教国のため蓮の花が多い。
これは花びらを 折り込んで作られている。

田島　美保（徳富）　≪高３８≫　上尾市

４０歳過ぎてから出産し、ただ今子育てまっ最中です。大変なこともありますが、幼稚園・小学校というような場所にも久方ぶりに足をふみ入れて、なつかしさと新鮮さを感じているところです。
これからも子供には、自分らしい人生を歩んでいってほしいと願っています。

坪井　恭子（田原）　≪高３８　文日２０≫　和光市

結婚を機に埼玉に移住しました。高校を卒業して早や３０年。今現在も広島在住、他県に移住した友人と交流しています。来年あたり一泊二日で皆と一緒に旅行を企画する事になっています。
再会を楽しみにしています。

田保　京子（小田川）　≪高２７≫　さいたま市

父の転勤で家族とともに東京に引越し、結婚した後もやはり転勤の多かった夫と広島県竹原市、横浜市磯子区、福島県南会津郡只見町と引っ越してまいりました。
23 年前に埼玉県与野市の社宅に越した後自宅を購入し、子供達の学校の関係もありずっと埼玉で暮らしております。その間夫だけ４回転勤先へ単身赴任をしてくれました。今春息子は結婚し、娘も第２子出産予定です。あと数年で完全リタイアする夫との夫婦２人での生活を、またどう組み立てて過ごしていくか考えております。夫退職後も、もうしばらく私は仕事を続け、夫の家事能力向上に期待して気楽に過ごしていきたいものです。

カンボジアのシェムリアップでアンコール遺跡に行く

アンコールワットからだんだん日が昇り明るくなってゆく夜明けの様を見たいものだと思い出掛けました。

朝6時前なのに母に連れられ、はっきりと分かる日本語で「10枚1ドル、絵はがき安いよ」と売る。賢こそうなキラキラ輝く瞳につい買ってしまった。可愛い子供の純真なひとみに魅了される。

タイとの国境にあるダンレク山にたつ「天空の寺院」と呼ばれるプレアヴィヘァ寺院のそばのユーモラスな売店。バナナ一房が浮いている。それにしてもこの遺跡、この高さ迄寺院建設の石を担ぎ上げたことか。

トンレサップ湖は乾季で琵琶湖の4倍、雨季では27倍の大きさになる。水上生活者は生涯ここに住まうという。家、学校、保育所、役場、病院、お店、何でも竹の筏の上に。

この湖で観光客相手に船を操縦する彼は15才。学校に行きアルバイトで12才から乗っているそうだ。大きくなったら何になるのと聞くと、恥じらってだがしっかりと「漁師」と答えた。

遺跡に向かう途中トイレを借りたガソリンスタンド。カメラを向けると純真無垢なつぶらな瞳で笑ってくれた。母は撮られることが嬉しそうだった。お姉ちゃんもよって来てくれた。

朝晩は秋の訪れを感じるこの頃です。
先日は思いがけなく敬老の日のプレゼントを送付頂き、ありがとうございました。(宛名書きが達筆で素晴らしい！)
≪編者註　宛名書きは役員の奈良原さんが担当≫
広島女学院グッズのブルーベリーの一筆箋はとてもすてきですね。大切に使わせて頂きます。
昨年秋に後期高齢者の仲間入りをしましたが、心身共に健康を維持するため、ヨーガと絵の教室に通い「継続は力なり」をモットーに続けたいと思っています。
「人間は一人では生きていけない。」と、本当に人生にはいろいろな出来事があり、沢山の方の助けあい励ましあいが大切だと実感しております。
私達夫婦はおかげさまで昨年 50 周年を迎えました。これからもお互いに協力して一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。
清水様は広島に帰省された折、山口県の中原中也記念館で「中也の詩」で心に沁みたと云われる「月夜の浜辺」と「月の詩」いずれも優しい気持ちにしてくれますね。
私も機会があったら記念館を訪れてみたいと思います。
いろいろお忙しい中ありがとうございました。
時節柄くれぐれも無理なさらない様、お体を大切になさって下さいませ。

（追伸）同窓会埼玉支部で清水様始め幹事の皆様には大変お世話になっております。これからも、よろしくお願い致します。

寺田　紀代子（前川　高 11）北本市

清水様　完璧なまでのいつもの支部からの贈物。
この何回かの編集への「こだわり」を実際に見てきて、驚きと共に感謝でいっぱい。
何でも首を突っこむけど全て「モノ」にならず、いつも不完全燃焼の私には清水さんの長所「こだわり」が羨ましいですよ。
さて、今回の中也記念館でのお便りはとても不思議な「つながり」に又びっくり。
1 年間も捨てずに取っていた切り抜きが、ようやく日の目を見たような気がします。「羊」＝右　山羊「左」　キリスト教、みすず詩など次々と連想ゲームのように「つながり」ます。
≪「汚れっちまった悲しみに…」の詩を同封して下さいました⇒支部長清水さんの添え書きあり≫

サトウヤシと13Cに建てられたアンコールワット

敬老祝いをありがとうございました。
目まぐるしく変化していく日常に普段は忘れている「敬老の日」ですが、こうして嬉しいプレゼントを頂くと改めて「つながり」の有難さを感じております。
中原中也がゲーンズ幼稚園に在籍していたと知り更に感動しております。

中下　澄江（藤本　高 7）志木市

「熊本・大分地震」を受けた大分に住む友を訪ねられた埼玉支部会員に原稿をお願いしました。

湯布院旅行　　花岡 幸枝（石本・文日5）

昨年の春九州で大きな地震がありました。本当にびっくりしました。湯布院では旧い友人がお宿をやっています。地震後彼女となかなか連絡がとれず安否が気になる日が続いていましたが、やっとメールの返信がありご家族全員無事との事。不足している物は何もないけど、予約のキャンセルが何十組もあり、大切な食器が何十枚も壊れてしまい「もう、笑うしかないよね」と彼女は声を落としていました。彼女の元々の家業は骨董屋さん、厳選された器、洗練されたお食事、心地良く設えられたお部屋が評判のお宿でした。広島の仲間と話し合い地震がおさまったらみんなで彼女のお宿に泊まりに行こうと決め、半年後の湯布院旅行でした。

福岡からレトロな雰囲気の「ゆふいんの森号」に乗り湯布院へ。車内でお弁当を食べ、車窓の景色を楽しみながら気分は女子高生の修学旅行でした。　湯布院駅では優しい笑顔の彼女が出迎えてくれてみんな一安心でした。馬車で町内観光したり、金鱗湖の周りを散策しました。けっこうな人出とみえましたが、地震の後観光客は減少しているとの事、早く以前の賑わいが戻ってくる事を祈るばかりです。

お宿は広い敷地の中に何棟かの宿泊施設が点在しており、おにわを散歩したり、温泉に入り、夕食では「これ何？」「どうやって作るのかな？」等とおいしくいただきました。夕食後は一部屋にみんなで集まり、夜おそくまでおしゃべり。女学生に戻り昔話に花がさきました。翌日は阿蘇山方面へドライブ。昔みんなで行った草原の同じ場所で同じ様に写真をとったりと本当に楽しい時を過ごし、あっというまの一泊二日の湯布院旅行は終わりました。みんなでまた来ようね！と由布岳に約束してそれぞれ帰路につきました。

🍒皆様お友達思いの優しい方達ですね。

🏡前号の埼玉支部だよりに「東上線沿線近辺の会」のお声掛けをしました🏡

2016年6月7日11時半より朝霞台近く予約なしの集まりでした。ドキドキしましたが9名の集いでしばらくぶりの方、近辺の方、心配して遠くから来て下さった方、この後お仕事にいかれる方、用事の前に寄って下さった方、役員の方等でした。**湊学長・院長からも励ましのお手紙を頂きました。**「どうしてこの地に？」とお一人ずつお聞きしていると、あっという間に4時近くになり、広島女学院の同窓生というだけで心を開き色々お話出来る不思議さ、お互いを認め合う心地良さがあります。近年、埼玉支部会の参加者もだんだん少なくなりました。ここには居らっしゃいませんが、**大矢同窓会会長の「人数は問題ではありません。ふと、昔へ帰りたくなった時その受け皿があるということが大切なのです。」**とのお言葉に気持ちが楽になりました。久しぶりの**支部会を開きますが初めての方も久しぶりの方も万障繰り合わせご参加下さいませ。お待ちしております。**　(清水)

2017　埼玉支部会へのお誘い

昨年は創立１３０周年を祝う会、一昨年は埼玉支部担当の夏雲の集いがありましたので、久しぶりの支部会開催です。今回は、東大赤門の隣にあるレストラン「東大椿山荘カメリア」でのランチをメインに、東大構内の夏目漱石の小説でも有名な三四郎池や銀杏並木などの散策を食事前に楽しめたら…と企画しました。駒込駅南口から銀杏並木のある本郷通りを都バスで約１５分、赤門前に到着です。
短い距離ですが、バスの車窓も楽しみながら同窓の方々ともお喋りを楽しみませんか？
沢山の皆さまのご参加を、お待ちしています。

日時：2017年**6月17日（土）10：15集合**｛都バス（茶51）秋葉原駅前行き10:32発のバスに乗車｝

集合場所：駒込駅（山手線）南口　改札出た所のコージーコーナー前付近

昼食場所：東大椿山荘カメリア（東京大学　伊藤国際学術研究センター内レストラン）
Tel　０３-３８１２-２７６６　（受付時間　１１:００～２１：００）

会費：３,０００円（ランチショートコース＆飲み物）

伊藤国際学術センター
（１Ｆにレストラン）

申込み先：埼玉支部への年会費振込み用紙「通信欄」に支部会出席と書いて頂くか
（届くまで４～5日かかります）
又は　清水敬子　Tel　０４９－２６１-０２８４　　０９０-５５８７-２３９３
北谷恭子　Tel　０４９-２６４-６７５１　　にお電話ください

申込み〆切　6月7日（水）

☆申し訳ありませんが、今回は場所がありませんのでミニバザーは取りやめます。

☆当日の緊急連絡先　清水（携帯　０９０-５５８７-２３９３）

支部会費納入のお願い

振込用紙を同封しておりますので、年会費2000円をお振込み下さい。
ゆうちょ銀行の通帳から**記号１０３４０　番号５５８１０４１１**広島女学院同窓会埼玉支部に振り込まれますと、振込手数料がかかりません。
よろしくお願い致します。(既にお支払の方に用紙が入っています場合はご容赦下さい)

✐編集後記✐

女学院の校章にあるラテン語“CUM DEO LABORAMUS ”は女学院の標語「我らは神と共に働く者なり」（コリント前書３章９節）ですが、その気持ちをかみしめご奉仕させて頂いております。
ですが、先のことを思いますと危機感で一杯になります。年間二回位の出席でも役員は務まります。
どうかお手伝い頂けませんでしょうか？　お願いします。